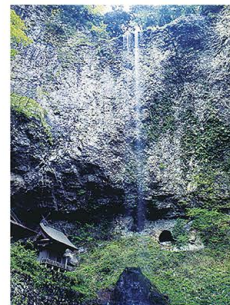


滝めぐり

・島根県には、自然公園に指定された有名な滝(エリア別の解説参照)のほかにも大きな滝がたくさんあります。

※千丈溪の滝・観音滝はエリアC、龍頭が滝(雲南市)・八重滝については、エリアEの解説欄をご参照ください。

名称	アクセス等	所在地	地図情報
だんぎょう 壇鏡の滝	「日本の滝百選」と「名水百選」に選定。神社の左右に落差が40mの雌滝と50mの雄滝があり、雄滝は裏から眺められる裏見の滝。県道44号線から那久川沿いの町道を上る。	隠岐の島町	7
なち 那智の滝	落差約40mの滝。県道44号線を油井の那智橋から那智川沿いの林道を約1km登った那智神社の裏側にある。	隠岐の島町	6
おくひさみきょう 奥匹見峡三の滝	道の駅「匹見峡」近くの全長2kmの奥匹見峡には複数の滝があり、遊歩道最奥部の大竜頭(三の滝)は落差50m超と最大。駐車場から大竜頭(三の滝)まで約30分。	益田市	17
ひらどち 平栃の滝	全長410mの遊歩道沿いに5つの滝があり、落差22mの「大魚切りの滝」が最大。国道187号線の津和野町境手前の可部橋から(案内板有)平栃林道に入る。林道終点到駐車場あり。現在は「小魚切りの滝」のみ見学可能。	吉賀町	
そうせんせうようど 双川峡養戸の滝	道の駅「サンエイト美都」の近くにある双川峡の一番奥にある落差約20mの滝で、すぐ横には幹周5.6mのイチヨウの巨木がある。駐車場から遊歩道を150m歩く。	益田市	18
がんりゅうじ 岩瀧寺の滝	大田市境に近い岩瀧寺(がんりゅうじ)にある4段、延長121m、幅約18mの大滝。県道177号線で上波積バス停から標識に従い1.8km進む。	江津市	26
くもい 蜘蛛居滝	何段にも分かれて落ちる落差50m超の大きな滝。邑南広域農道「日和(ひわ)トンネル」の日和側出口からトンネルの上方向に上る道を進み、水車小屋のところから滝を眺める。	邑南町	
あかば 赤馬滝	落差18m、幅5mの美しい滝で、赤馬(赤毛の牛)の伝説が残る。県道55号線の布施公民館付近の交差点から案内標識に従って進み、鉄骨の赤い橋を渡って200m。すぐ近くに蟠竜峡(はんりゅうきょう)があり、併せて見るとよい。	邑南町	34
清滝	国道9号線で久手の「刺鹿(さつか)」交差点の点滅信号を南(山)側に入り、3.3km江谷川沿いを上る。清瀧ダムを過ぎ、分岐点を林道居城線へ1km先に駐車場有。案内標識に従い350m歩く。	大田市	
ちび 稚児滝	県道56号線から「三瓶小豆原理没林公園」方面へ曲がるどころの「稚児大橋」中央部から眺められる。車に注意。	大田市	
くもみ 雲見の滝	落差が約30mの雄滝と約20mの雌滝の2つからなる。県道51号線又は176号線から案内標識に従って駐車場へ。駐車場から約300m遊歩道を歩く。	雲南市	60
トウトウの滝	落差は15mだが、人工の庭園と見まがうくらい配置が美しい滝。国道314号線と県道25号線の交差点から2.5km北の国道314号線十字路に駐車場があり、歩いてすぐのところにある。	奥出雲町	
なならの滝	高さ46mの滝。神西湖から県道39号線を南下し、畑村公民館(落合橋)から林道毛津線を1.1km上ると駐車スペースがあり、滝入口から手作りの遊歩道を300m歩いた先にある。	出雲市	
浮浪の滝	鰐淵寺にある落差約15mの滝。滝口の岩窟に蔵王堂があり、修験の場にふさわしい神秘的な雰囲気がある。	出雲市	71



壇鏡の滝



奥匹見峡三の滝



岩瀧寺の滝



清滝



雲見の滝